

オーダー金属建材の菊川工業

標準製品 KCTシリーズ「エキスパンドメタル スタンダード」販売開始 －スチール製の汎用タイプが新登場－

建築物の金属製内外装工事を手がける菊川工業株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：宇津野嘉彦、以下菊川）は、この度、金属板を網目状に加工した金属建材「KCT01：エキスパンドメタル」のラインアップに、新たに「エキスパンドメタル スタンダード」を加え、3月23日より販売開始いたします。

「エキスパンドメタル スタンダード」は、金属板を網目状に加工しパネル化したスチール建材です。建物の外装やフェンスなど、幅広い用途でお使いいただけます。

これまで多くの「KCT01：エキスパンドメタル」の引き合いをいただく中で、エキスパンドメタルを使ってもっと色々な表現ができないかというお声をお客様から多く頂戴していました。そこで今回、既存のアルミ製のものとは異なる、スチール製で開口率が高いタイプのエキスパンドメタル建材の開発に至りました。豊富なラインアップのご提案で、顧客層の拡大を目指してまいります。

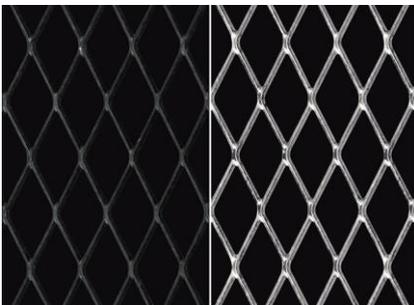


■ 「エキスパンドメタル スタンダード」の特長

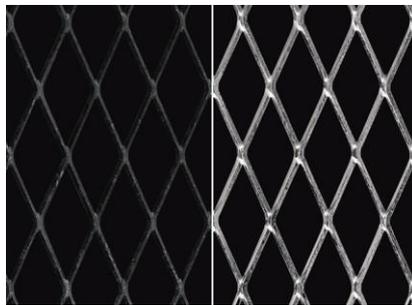
- ▶ 開口率の高いメッシュピッチ。透明感があり軽やかな印象で、外装や仕切りに最適。
- ▶ 一般的なメッシュと比較しても剛性に優れた、強度の高いスチール製エキスパンドメタルを使用。
- ▶ 汎用性の高い JIS 規格に準拠した仕様。簡単納まりで施工のしやすさも重視。
- ▶ 一般的なスチール仕上げ「溶融亜鉛めっき」に加え、黒っぽい自然な濃淡で重厚感が出せると近年注目されている「溶融亜鉛めっき+りん酸亜鉛処理」仕上げもラインアップ。
- ▶ 割付の調整や他の仕上げなど、プロジェクトに応じたイージーオーダーにも柔軟に対応。

■ KCT シリーズ「エキスパンドメタル スタンダード」概要

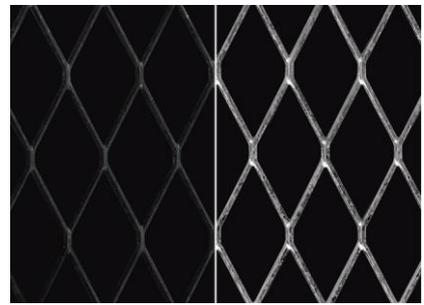
- 製品名：KCT01「エキスパンドメタル スタンダード」
- 製品価格：19,800 円/㎡～（30㎡以上の場合。設計・送料・下地・取付別途）
- 材種・仕上：スチール 2.3mm 溶融亜鉛めっき+りん酸亜鉛処理 / 溶融亜鉛めっき
- パネル寸法：W900mm×H1800mm（基準）
- メッシュ：下図-左から 22mm×50mm、25mm×61mm、34mm×76mm



▲CTJEX-XS42（開口率 74%）



▲CTJEX-XS52（開口率 78%）



▲CTJEX-XS61（開口率 85%）

■ 会社概要

- | | |
|---------------------------|---|
| [社名] 菊川工業 株式会社 | [代表者] 宇津野 嘉彦（うつの・よしひこ） |
| [所在地] 本社：東京都墨田区菊川 2-18-12 | [従業員数] 184名（2021年12月20日現在） |
| 工場：千葉県白井市中 98-15 | [URL] https://www.kikukawa.com/ |

＜本件に関するお問合せは下記までお願いいたします＞

菊川工業株式会社 広報 Web チーム 担当 渡邊・齋藤
 TEL：047-492-0144 E-mail：web@kikukawa.com